

薬工をつなぐ粉体界面プロセス

－2017 年度第 1 回界面特性を利用した粒子設計とプロセス開発に関するワークショップならびに粉体グリーンプロセス研究会講演会－

主催：界面特性を利用した粒子設計とプロセス開発に関するワークショップ

共催：粉体グリーンプロセス研究会

日時：2017 年 5 月 18 日(木) 11:00～16:05

場所：ハロー貸会議室東京駅八重洲 5F (Room1)

〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-6-4

参加費：無料

参加申込締切：2017 年 5 月 8 日(月)

粉体グリーンプロセス研究会・界面特性を利用した粒子設計とプロセス開発に関するワークショップでは、薬学・工学の壁を越え、粉体技術・粉体工学について幅広く討議する場を提供いたします。機能性材料を作る上で表面および界面の設計は欠かせません。材料をデバイス化し実用化するために必要な粉体のハンドリングや単位操作を含む幅広い分野の研究者が会し、最新の研究について話題を提供しながら深く議論する講演会となっております。是非参加をご検討ください。

(プログラムは変更となる場合があります。ご了承ください。)

連絡先：c_takai@crl.nitech.ac.jp (名古屋工業大学 高井千加)

-プログラム-

11:00 開会のあいさつ (高井千加)

11:05～11:50

講演①「層状ケイ酸塩の層間反応を利用した多孔体設計」朝倉裕介先生(東北大学)

11:45～12:30

講演②「薬物を標的部位特異的に送達させるための製剤設計」小野寺理沙子先生(岐阜薬科大学)

12:30～13:30 昼食

13:30～14:15

講演③「機械的手法を用いた銅鉱石の表面改質と各種応用展開」松岡光昭先生(関西大学)

14:15～15:00

講演④「ナノイメージングに基づく機能性材料・機能性粒子の設計」高橋知里先生(愛知学院大学)

15:00～15:20 休憩

15:20～16:05

講演⑤「セラミックス多孔体の気孔形態制御技術による機能発現」福島 学先生(産業技術総合研究所)

16:05 閉会のあいさつ (飯村健次)

17:00～交流会